

■特長

フジのドアハンガーは我国で最初に長尺トラックレールを制作して以来多大のご好評を頂き最も広くご愛用頂いております。

フジのトラックレールはウレタン樹脂塗料をレールの内外に被覆しており強力な密着性とシルバーグレーの落ちついた美しい色調に仕上げております。

●プレス製単車

本品は金属と樹脂のコンビネーションを本体とした実用新案特許登録の理想的構造の単車です。

●ベアリング単車

本品は内外輪とも焼き入れが施されており、円滑な回転と強力な耐久性を有しています。

●プレス製複車

本品はプレス製鋼板車を使用、軸受部には含油合金を使用して発売以来大変ご好評を戴いております。

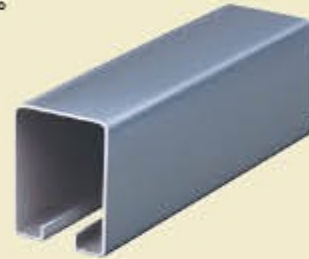
●ベアリング複車

本品は内外輪とも焼き入れが施されており、円滑な回転と強力な耐久性を有しています。

ストッパー トラックレール端部のブラケットにはめ込んで使用し、吊り車の脱落を防止します。



トラックレール 内側を吊り車が走行するための軌道で、2号～8号の標準品があります。



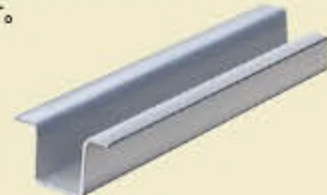
中央戸当り トラックレールの内溝にネジで止め、戸当りとして用います。



エプロン 吊車と扉をつなぐ金具で、主に木製扉に使用します。扉上部にのせて、コーチボルト等で固定するプレートもあります。



ガイドレール ガイドローラー用の軌道で2号～5号(6号兼用)、7号(8号兼用)があります。

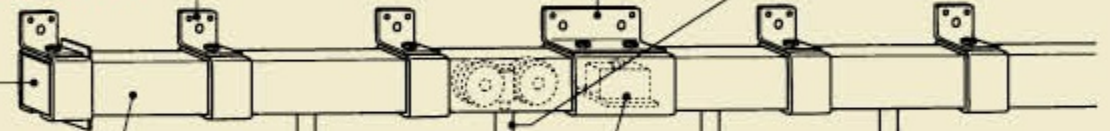


ブラケット トラックレールを構築物に取付ける受金具で壁面取付用の横受と天井面取付用の天井受の2種があり、共に一連から四連まであります。



※ブラケットの取付間隔は455mmが基本です。

継受 トラックレールのジョイント部に使用します。



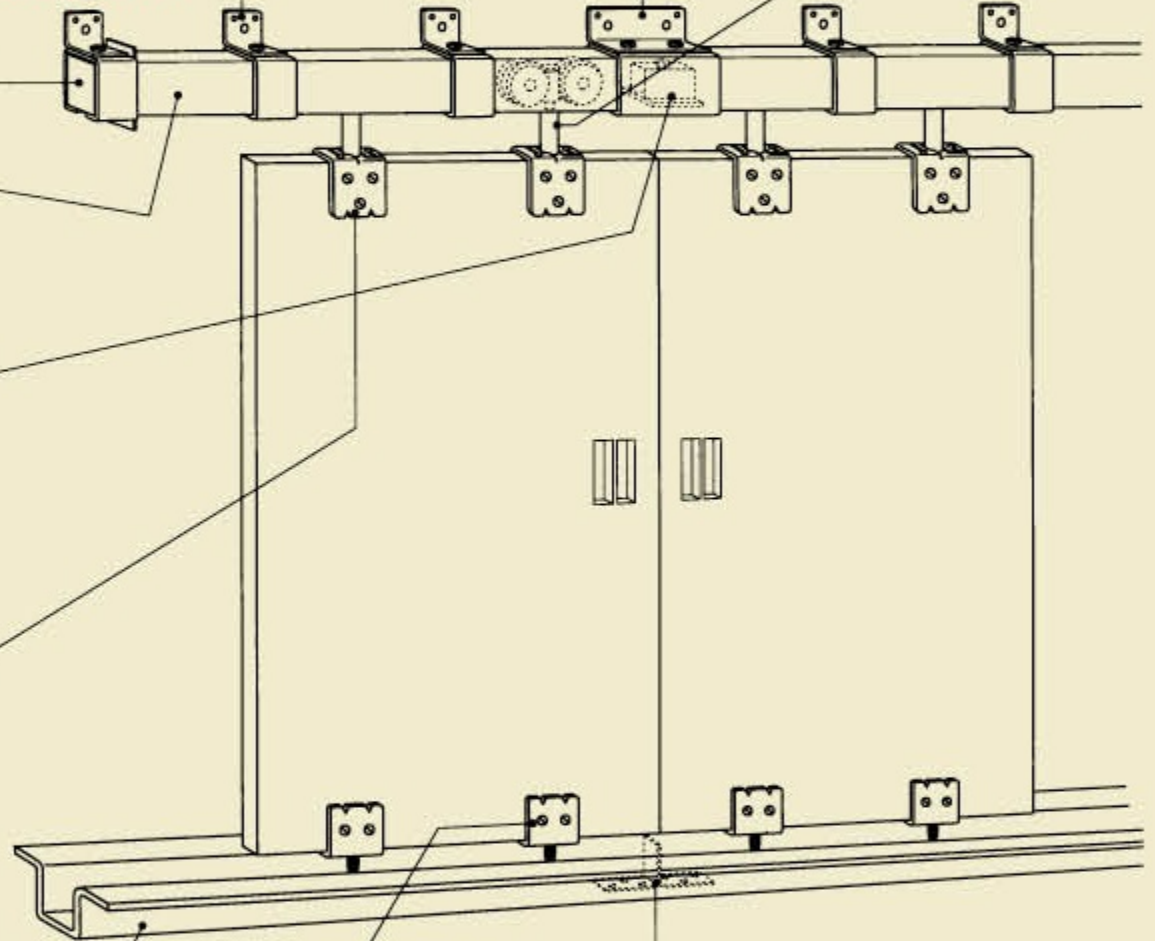
ハンガー車 複車(2号～8号)と単車(2号～5号)の2種があり、吊り下げ荷重や使用用途に応じて使い分けます。



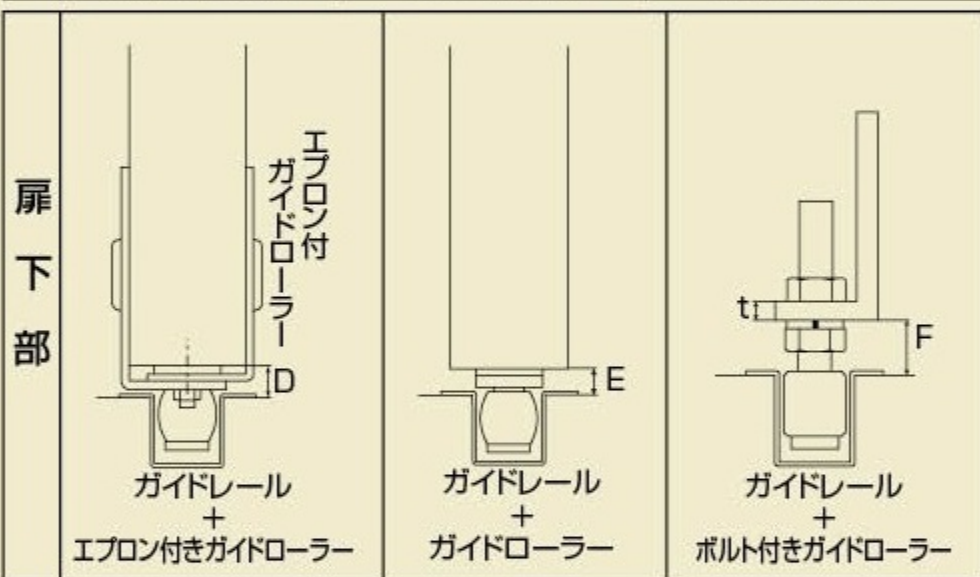
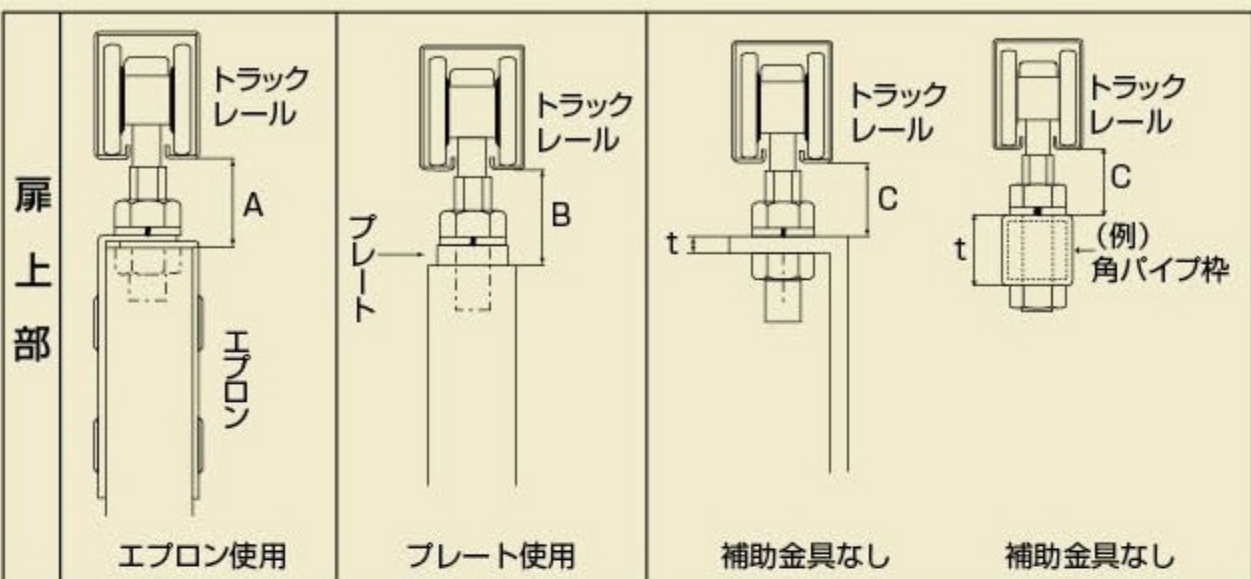
ガイドローラー 吊り扉の下部に用い扉の振れ止めに使用し、普通のガイドローラーと、木製扉用の枠付ガイドローラーおよびボルトタイプガイドローラーの3種があります。



関止 ガイドレールの溝内にビス止めし、ガイドローラーの当りとして用います。



レールと扉のすき間寸法

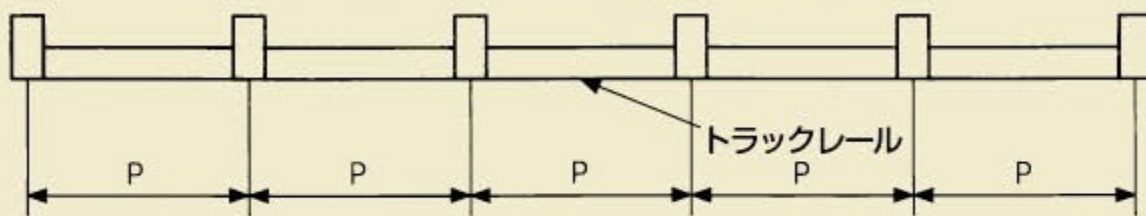


		扉 上 部		
		A	B	C
2号	単 車	35~52	39~53	33~(53-t)
	複 車	35~45	39~46	33~(44-t)
3号	単 車	45~57	48~58	38~(57-t)
	複 車	37~45	40~45	31~(44-t)
4号	単 車	50~77	53~78	43~(74-t)
	複 車	40~69	43~58	33~(64-t)
5号	単 車	65~105	71~119	58~(108-t)
	複 車	62~102	68~116	55~(105-t)
6号	複 車	5号エプロン使用 49~92	5号プレート使用 54~109	41~(91-t)
7号	複 車		80~135	57~(120-t)
8号	複 車		7号プレート使用 93~141	57~(128-t)

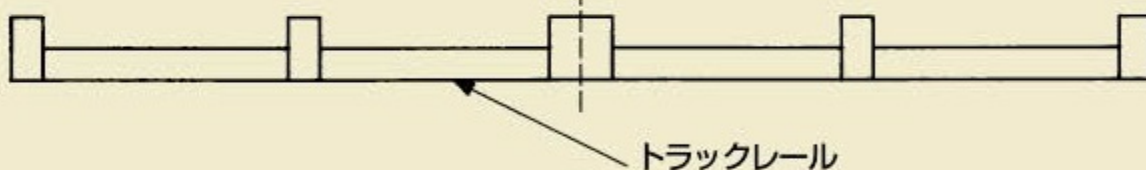
		扉 下 部		
		D	E	F
ガイドレール	2号		10	
	3号	12	※ 11 (10)	16~(27-t)
	4号		12	22~(74-t)
	5号		16	23~(73-t)
	7号		20	28~(72-t)

※ガイドローラー (後付けタイプ)

■トラックレールの取り付け ブラケットの取付間隔は455mmが基本です



■トラックレールの取り付け レールの継目には継受を使用して下さい

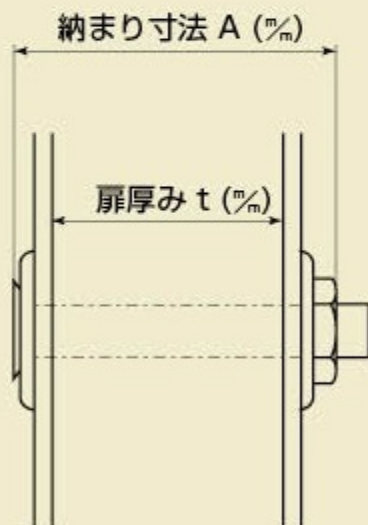


■扉の各サイズにおける、耐荷重（扉一枚あたり）

		2号	3号	4号	5号	6号	7号	8号
適用扉重量 (2個吊当り)kg	単車	50	75(55)	180	250	*	*	*
	複車	70	150(115)	300	500	700	1000	1500

() 内はウレタン車使用時

■エプロン・エプロン付ガイドローラー、取付後の納まり寸法



エプロン

$$A =$$

2号	3号	4号	5号
t+13	t+13	t+13	t+14

エプロン付ガイドローラー

$$A =$$

3号
t+14

■トラックレールの固定とジョイント方法

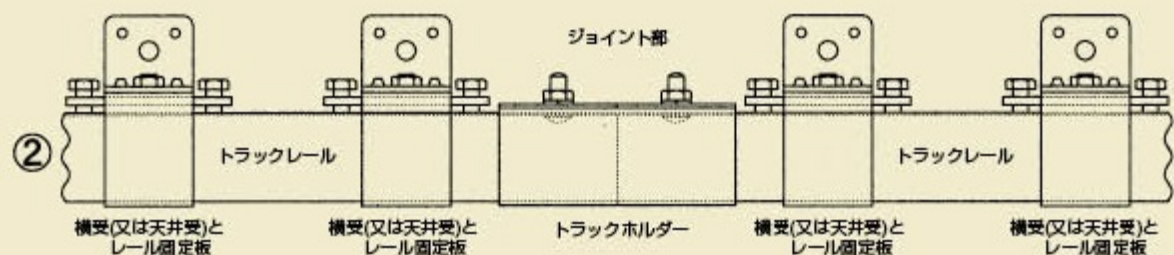
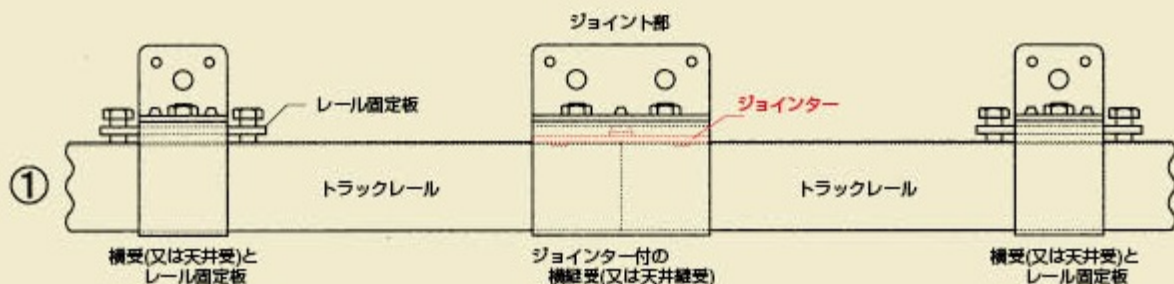
溶接以外の方法でトラックレールを固定、ジョイントするのに次のようなものがあります。

但し、横受(一連～三連)または、天井受(一連～三連)を使用する場合のみ有効です。

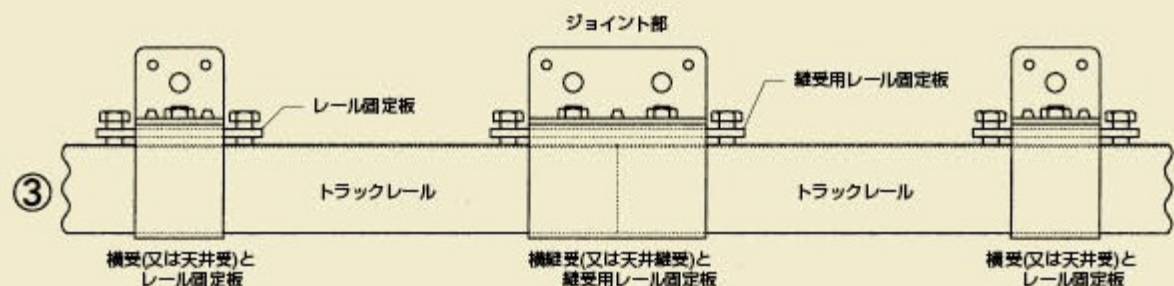
ブラケットにボックス受を使用される場合は、固定板やトラックホルダーと併用できません。

(例) 横受一連を使用

(横受一連～三連、天井受一連～三連でも同様の施工が可能)



トラックホルダーで接続する場合、ホルダーのすぐ両隣にブラケットを取り付けてください。



戸車の特長

■特長

弊社の戸車、吊戸車を制作する材料は原則として日本工業規格に適合するものを使用し、その他の材料も品質に支障を来さない一級材料を使用しています。

製品の品質は、枠・車が正しい形状に加工され甚だしい傷や、縦振れ横振れの無いよう厳重な検査を行っています。

耐久性については走行回数10万回（往復で一回）の試験を行った後も、戸の開閉が円滑に行われ得ることを条件にテストを行っています。（下図参照）

